

【テーマ】

化学療法による末梢静脈カテーテル留置部位の皮下組織の損傷：エコーを用いた前向き観察研究

【タイトル】

抗がん剤の血管外漏出予防に向けた投与局所の不顕性炎症の実態調査

【キーワード】

化学療法、がん看護、皮下組織、血管確保用デバイス

【リード文】

安全に静脈から抗がん剤投与をするためには健康な血管を選定する必要がありますが、視診・触診・問診では見つけることができない不顕性炎症（血栓・浮腫・血管壁の肥厚）が生じていることがあります。外来で抗がん剤治療を受けている患者さんの注射部位局所をエコーで観察したところ、治療直後には不顕性炎症が生じており、そのうちの半数程度は次回治療日まで残存していることが明らかになりました。